

安全宣言

未曾有の被害を被った三・一一東日本大震災と津波、そして福島第一原発事故は、私たちに「備え」の大切さを改めて教えた。

労働災害の絶滅、健康確保、快適な職場環境整備という私たちの課題は、終ることなく続くが、活動を緩めることなく継続することの大切さが求められている。

会員企業の多くが、危険リスクの低減対策を講じる等、地道な活動の定着に向け努力しているなか、労働災害は減少傾向にあるものの、死亡災害や重篤災害が無くなった訳ではない。

タイの大洪水やギリシャ・EU情勢、円高・株安等で、企業の経営環境は大変厳しいが、引き続き経営トップを先頭に、リスク管理の徹底が必要といえる。

本年も安全と健康優先の旗を高く掲げて計画的で継続的な職場の安全・衛生管理活動を進め、ゼロ災害の実現に向け、全力で取り組むことを年の初めにあたり心新たに誓う。

右、宣言する。

平成二十四年一月六日

社団法人宮崎労働基準協会 宮崎支部

有限会社塩川産業 代表取締役 塩川聖一

